



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和元年 8 月第 2 回市長定例記者会見

- ・日時 令和元年 8 月 9 日（金）
午後 1 時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 関越自動車道の市案内標識を中学生がデザインした新標識に更新します（資料 1）
- 2 上三原田の歌舞伎舞台創建 200 年祭を開催します（資料 2）
- 3 棚下不動の滝遊歩道の復旧工事を行います（資料 3）

その他資料提供

- ・渋川市高齢者等あんしん見守りネットワーク講演会を開催します（資料 4）
- ・渋川市役所本庁舎第 7 回市民ホールミニコンサートを開催します（資料 5）
- ・平野啓一郎氏による講演会を開催します（資料 6）

○次回開催予定 8 月第 3 回市長定例記者会見

日時：令和元年 8 月 19 日（月）午後 1 時～

場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
8月13日(火)				
8月14日(水)				
8月15日(木)	11:50	群馬県戦没者追悼式	県総合スポーツセンター 内ぐんまアリーナ	地域包括ケア課
8月16日(金)	10:00	第32回全国健康福祉祭和歌山大会参加選手壮行会	記者会見室	高齢者安心課
8月17日(土)	12:10	第25回八木原まつり安全祈願・式典	JA古巻支所	市民協働推進課
	16:00	日本のまんなか しぶかわ観光大使 保坂修平さんコンサート	喫茶ルナ	観光課
	19:30	渋川スカイランドパーク花火大会	渋川スカイランドパーク	都市計画課
8月18日(日)	14:00	上白井上組自治会夏祭り	上組ミニ公園	市民協働推進課
8月19日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書課
	13:00	定例記者会見	記者会見室	秘書課
	15:00	平成30年度決算審査意見書提出	市長応接室	監査委員事務局

資料1

担当：産業観光部観光課 課長 寺島 剛 電話0279-22-2873 内線4880

関越自動車道の市案内標識を中学生がデザインした 新標識に更新します

関越自動車道内に設置されている渋川市の案内標識を、北橋中学校美術部の生徒がデザインした標識に更新します。

新標識は、8月下旬の取付完了を予定しています。

1 概 要

関越自動車道内に設置されている渋川市の案内標識について、老朽化が進んでいたことから、東日本高速道路株式会社関東支社高崎管理事務所から標識更新の打診がありました。これを受けて、平成30年度に市内の中学校美術部にデザインの募集を行い、北橋中学校美術部の作品を採用した新標識が完成となりました。

2 新旧標識デザイン 別紙のとおり

3 設置場所

- (1) 関越自動車道（下り） 吉岡町～渋川市間
- (2) 関越自動車道（上り） 昭和村～渋川市間

4 今後の予定

今回完成した市案内標識を東日本高速道路株式会社関東支社高崎管理事務所に納品後、取付作業については同事務所が行います。

令和元年8月下旬の取付完了を予定しています。

5 その他

記者会見に同席される北橋中学校美術部の顧問の先生と生徒さんの名前

- ・顧問の先生：青山 真理恵（アオヤマ マリエ）さん
- ・生徒さん：狩野 未翔（カノウ ミウ）さん
- 堀口 琉誠（ホリグチ リュウセイ）さん
- 浅見 早也佳（アサミ サヤカ）さん
- 吉沢 知優（ヨシザワ チヒロ）さん
- 星野 拓海（ホシノ タクミ）さん

関越自動車道の市案内標識更新に係る新旧デザイン

新デザイン：榛名山と甲を着た古墳人



旧デザイン



資料2

担当：教育部文化財保護課 課長 島田 志野 電話0279-52-2102

上三原田の歌舞伎舞台創建200年祭を開催します

本年、創建200年を迎える上三原田の歌舞伎舞台において、11月2日（土）と3日（日）の2日間にわたり「上三原田の歌舞伎舞台創建200年祭」を開催します。
また、200年祭に先だって、9月15日（日）に舞台設営公開見学会を実施します。

1 内 容

国指定重要有形民俗文化財「上三原田の歌舞伎舞台」は、本年創建200年を迎えます。これを記念し、最大規模の観客席を設営し「上三原田の歌舞伎舞台創建200年祭」と題した公演を2日間にわたり開催します。

2 会 場 上三原田の歌舞伎舞台（渋川市赤城町上三原田269-1）

3 日 時 令和元年11月2日（土）午前8時30分開場・午前9時開演
11月3日（日）午前8時開場・午前8時20分開演

4 観覧料 無料

5 スケジュール

別紙「上三原田の歌舞伎舞台創建200年祭公演スケジュール」のとおり
※歌舞伎公演5幕。人形芝居、剣舞、シェイクスピア劇各1幕。映像上映・トーク、講演各1幕、舞台機構操作披露など

6 舞台設営公開見学会

日時：令和元年9月15日（日）午前10時・午後2時の2回
内容：舞台小屋掛け・観客席設営の様子を公開します。

7 主催・共催・後援

主催：上三原田の歌舞伎舞台創建200年祭実行委員会
共催：渋川市、渋川市教育委員会
後援：群馬県、群馬県教育委員会
上毛新聞社、朝日新聞社前橋総局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局
産経新聞社前橋支局、東京新聞前橋支局
NHK前橋放送局、群馬テレビ、FM GUNMA

8 問合せ先 上三原田の歌舞伎舞台創建200年祭実行委員会事務局
（教育部文化財保護課内 電話：0279-52-2102）

参考

国指定重要有形民俗文化財「上三原田の歌舞伎舞台」

上三原田の歌舞伎舞台は、文政2年（1819）に地元の水車大工永井長治郎翁により建造されたと伝えられる農村歌舞伎舞台で、本年創建200年を迎えます。

この舞台には、「ガンドウ機構」「遠見機構」「二重セリ機構」「回転機構」といった舞台演出機構が備えられ、その特殊性・特異性から、全国に18カ所ある国指定の農村歌舞伎舞台の中で最も早く、昭和35年に指定を受け、農村舞台研究の発端になったという民俗研究史上で重要な位置を占める遺構でもあります。

また、舞台機構の操作や舞台観客席の設営は、昭和36年、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（選択無形民俗文化財）にも指定されています。

舞台操作は、上三原田地区住民で組織される上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会が継承しており、公演の際には、屋根裏・奈落・平舞台に配置された約80人の人たちが、拍子木の音により息を合わせて操作します。観客席である高栈敷や枡席、さらにこれを覆う屋根の設営も継承し、平成13年の「国民文化祭ぐんま2001農村歌舞伎inあかぎ」、平成19年の「全国地芝居サミットinぐんま・渋川」ではその技術を駆使し、東西25.2m・南北17.5mに及ぶ芝居小屋を設営しました。今回12年ぶりに最大規模（7跳ね＝北辺・南辺にそれぞれ7本の跳ね木を用いて屋根を設置する）の観客席設営を行います。

上三原田の歌舞伎舞台創建200年祭公演スケジュール

第1日目

11月2日(土)

8:30 開 場			
時 間	内 容		公 演 者 等
9:00	20分	木遣り入場	歌舞伎舞台操作伝承委員会
9:20	20分	開会式 一主催者挨拶・祝辞・来賓紹介一	実行委員会長、伝承委員長 自治会長、来賓
9:40	20分	永井長治郎翁供養祭	天竜寺住職ほか
10:00	30分	三番叟	津久田人形操作伝承委員会 桜座
10:30	20分	金管楽器演奏	三原田小学校金管クラブ
10:50	40分	歌舞伎公演 「青砥稿花紅彩画四幕目 白浪五人男稲瀬川 勢揃いの場」	三原田小学校歌舞伎クラブ
11:30	40分	舞台機構操作披露	歌舞伎舞台操作伝承委員会
12:10	60分	人形芝居 「鎌倉三代記七段目 三浦別れの場」	津久田人形操作伝承委員会 桜座
13:10	120分	とろんぷ・るいゆの農村舞台でシェイクスピア!! 「夏の夜の夢」	翻訳／河合祥一郎・台本／ 小出和彦・演出／中村ひろ み・講演／萩原朔美
15:10	90分	歌舞伎公演 「奥州安達ヶ原三段目 袖萩祭文の場」	赤城古典芸能保存会
16:40	60分	映像上映・トーク「映像とともに、夜の舞台 を楽しもう」	野田香里、Kabukifilm
17:40 幕		18:00 閉 場	

第2日目

11月3日(日)

8:00 開 場			
時 間	内 容		公 演 者 等
8:20	20分	木遣り入場	歌舞伎舞台操作伝承委員会
8:40	30分	三番叟	歌舞伎舞台操作伝承委員会
9:10	90分	歌舞伎公演 「絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場」	洪川こども歌舞伎
10:40	80分	講演「200歳を迎えた舞台に、ありがとう」	野田香里、Kabukifilm 歌舞伎舞台操作伝承委員会
12:00	90分	歌舞伎公演 「一谷嫩軍記三段目 熊谷陣屋の場」	小鹿野歌舞伎保存会
13:30	50分	剣舞「剣舞八題」	心彰流剣舞剣彰会
14:20	70分	歌舞伎公演 「良弁杉由来 二月堂の場」	半田歌舞伎坂東座
15:30	10分	千秋楽の歌弔	歌舞伎舞台操作伝承委員会
15:40	10分	閉会式	実行委員会副委員長
15:50 幕		16:10 閉 場	

資料3

担当：産業観光部 副部長兼農林課長 狩野 均 電話0279-22-2593 内線4971

棚下不動の滝遊歩道の復旧工事を行います

本年6月21日から22日の集中豪雨によって発生した地滑りにより、通行不能となっていた棚下不動の滝につながる遊歩道の復旧工事を行います。工期は、本年10月中旬から令和2年2月下旬を予定しています。

1 背景

棚下不動の滝は、平成23年3月11日の東日本大震災で大規模崩落が発生し、滝につながる石段が通行不能となっていました。平成29年度に実施した治山工事によって生み出されたスペースを活用して遊歩道設置工事を行い、平成31年3月に滝まで行くことができるようになりました。

しかし、今年6月21日の深夜から22日未明にかけて降った集中豪雨により地滑りが発生し、遊歩道の金属製階段が崩れ、再び通行不能となりました。

これを受けて、市では、6月26日に早期復旧のため群馬県知事あてに治山事業の実施を求める要望書を提出しました。また、その後の7月1日に治山事業及び遊歩道の復旧方法の現地立会を行いました。

このたび、群馬県が治山事業による災害場所の復旧を実施することから、市では、遊歩道の再整備を行うことになりました。

2 工事概要

(1) 第1階段部分

コンクリート階段を設置 L=4.0m H=2.5m W=1.0m

治山施設（土留工（県事業））の利用 L=4.0m H=2.0m

二本組木階段（プラスチック擬木） L=2.5m H=1.4m W=1.0m

転落防止柵（コンクリート階段、二本組木階段、治山施設部分） L=10.0m

(2) 第2階段部分（7.35m）

コンクリート階段を設置 L=7.5m H=3.5m W=1.0m（手すり付）

(3) 歩道部（第1階段部分と第2階段部分の間）

治山事業（県事業）による整地で対応 L=8.0m

(4) 事業費

約500万円程度

(5) 工期

令和元年10月中旬～令和2年2月下旬を予定

3 予算 本年度一般会計補正予算案を9月定例会に提案します。

4 その他

災害時の降雨量（群馬県雨量情報HPから）

連続雨量 99mm（6月21日19時～22日4時）

時間最大雨量 68mm（6月21日23時～22日0時）

参考 91mm（6月21日23時～22日1時の2時間雨量）

資料4

担当：福祉部高齢者安心課 社会福祉士 今井みつ子 電話0279-22-2179 内線1238

渋川市高齢者等あんしん見守りネットワーク講演会を開催します

1 目 的

渋川市では、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、市民や商店・事業所などに協力を依頼して、日常生活や業務の中での見守りや声かけを行う「高齢者等あんしん見守りネットワーク事業」を進めています。

地域の中で、支援を必要とする高齢者等を早期に発見できる見守り体制を構築するため、市民などを対象とした講演会を実施します。

2 主 催 渋川市

3 対 象 者

市民、高齢者等あんしん見守りネットワーク関係機関及び協力事業者、介護サービス事業所、医療機関、民生委員、健康推進員、介護予防サポーター、生活支援体制整備事業第2層協議体員、ボランティア団体構成員等

4 開催日時 令和元年8月23日（金）午後1時30分～3時30分

5 会 場 金島ふれあいセンター ホール

6 講 師 高崎経済大学 地域政策学部 地域づくり学科 教授 細井 雅生 氏

7 演 題 「今から一緒に！見守り大作戦！～安心できる地域を目指して～」

8 実 績 平成25年度から実施（毎年1回開催） 平成30年度実施状況 テーマ：「“誰に相談していいかわからない”をなくすために 身を守る ゆるやかな見守り」 講 師：一般社団法人 認知症予防&サポート研究所アンクル 代表理事 河村 俊一 氏 参加者：112名

渋川市高齢者等

あんしん見守りネットワーク講演会

今から一緒に！見守り大作戦！

～安心できる地域を目指して～

渋川市では、高齢者の方が住みなれた地域で安心して暮らせるよう「高齢者等あんしん見守りネットワーク事業」を進めています。高齢者の方を見守るために、私たちと一緒に見守りについて学んでみませんか？

日時：令和元年8月23日（金）

13時30分～15時30分（受付：13時～）

**会場：金島ふれあいセンター
渋川市金井1999**

**参加対象：どなたでも参加できます
参加費：無料**



講師

細井 雅生 教授

（高崎経済大学 地域政策学部・地域づくり学科 教授
社会福祉法人 恵の園 評議員）

児童福祉、地域福祉の分野で活躍される。

～主な活動内容～

児童福祉：母子生活支援施設、里親会等でのスーパーバイザー

地域福祉：高崎市介護保険運営協議会等、市民参画型の福祉計画づくり



申し込み方法：裏面の申し込み用紙でのFAX

または、お電話でお申し込みください。

資料5

担当：総務部財政課 統括主幹 宮下 眞範 電話0279-22-2414 内線2154

渋川市役所本庁舎第7回市民ホールミニコンサートを 開催します

1 目 的

市民ホールの有効活用と市民の文化意識の向上を目的に、本庁舎1階の市民ホールを会場に第7回ミニコンサートを開催するものです。

2 内 容 県立渋川女子高等学校ギター・マンドリン部によるミニコンサート

3 事業の概要

市内高等学校等との連携事業の一環として、県立渋川女子高等学校ギター・マンドリン部によるミニコンサートを開催することにより、市役所を訪れる市民の方に、潤いのある楽しいひとときを過ごしてもらいます。

4 日 時 令和元年9月3日（火）午後0時15分から0時45分まで

5 演奏曲目

- ・県立渋川女子高等学校校歌
- ・ディスコ・モスクワ
- ・L e m o n
- ・アンダー・ザ・シー

6 演奏者紹介

県立渋川女子高等学校ギター・マンドリン部は、毎年定期演奏会やクリスマスコンサートを開催する等、精力的な活動を行っています。

また、全国高等学校総合文化祭への出演や、群馬県高等学校ギター・マンドリンコンクールで優秀賞を受賞する等、市内に限らず、市外においても幅広い活動を行い、数々の実績を残しています。

資料6

担当：教育部徳富蘆花記念文学館 館長 高橋 真理子 電話0279-72-2237

平野啓一郎氏による講演会を開催します

1 概 要

毎日新聞で連載された長編小説「マチネの終わりに」の作者平野啓一郎氏による講演会を開催します。

演題は「読むことと書くこと～20年の創作の歩み～」です。

2 日 時 令和元年9月18日（水）午後3時から午後4時30分

3 会 場 徳富蘆花記念文学館

4 参 加 料 350円

5 定 員 80人（先着順）

6 申込方法 徳富蘆花記念文学館へ電話でお申し込みください

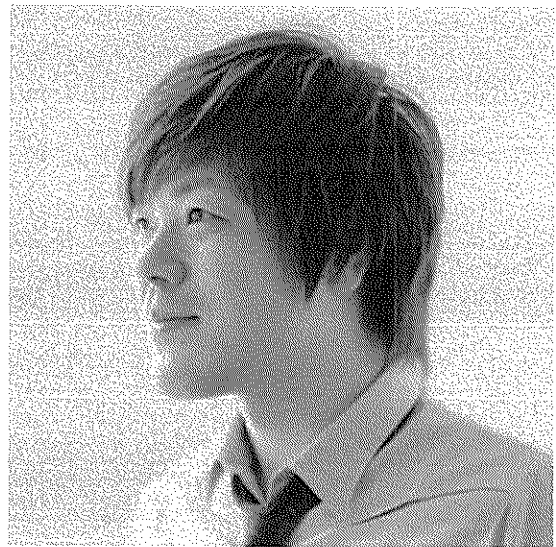
7 受付開始日 8月20日（火）
※受付時間は午前8時30分から午後5時まで

8 講師プロフィール

1975年愛知県蒲郡市生まれ。北九州市出身。京都大学法学部卒。1999年在学中に文芸誌「新潮」に投稿した『日蝕』により第120回芥川賞を受賞。以後、数々の作品を発表し、各国で翻訳紹介されている。2004年には、文化庁の「文化交流使」として1年間、パリに滞在。2008年からは三島由紀夫文学賞選考委員を務めている。

著書は小説『葬送』『滴り落ちる時計たちの波紋』『決壊』『ドーン』『かたちだけの愛』『空白を満たしなさい』、『透明な迷宮』『マチネの終わりに』、エッセイ・対談集に『私とは何か「個人」から「分人」へ』『「生命力」の行方～変わりゆく世界と分人主義』『考える葦』等がある。2018年9月に新作長編小説『ある男』を刊行。

（平野啓一郎公式サイトより）



平野啓一郎 氏